2025年度検査技術研修会のご案内

公益財団法人日本乳業技術協会では、2025年度も乳・乳製品の検査技術研修会を開催いたします。
いずれも、当協会試験室での実技を中心とした少人数制の研修会です。

生乳検査技術研修会

- 適正な測定結果を得るために必須となる生乳検査法を習得していただく研修会です。
「生乳の検査マニュアル -ガイドライン-」に記載されている標準法を主に対象としております。

- カリキュラム

（乳固形分（常圧乾燥法）、乳脂肪分（ゲルベル法）、たんぱく質（ケルダール法）、
抗生物質（ベンジルペニシリン：メルク株を用いたペーパーディスク法）、細菌数（ブリード法）
迅速測定器のキャリブレーションについての講義（乳の精度管理方法についての概要）
「生乳検査精度管理認証制度」に関する説明も行います。）

・開催日程：第１回　5月12日（月）～14日（水）、第２回　7月7日（月）～9日（水）
第３回　10月　1日（水）～　3日（金）、第４回　1月19日（月）～21日（水）
第５回　2月25日（水）～27日（金）

・参加費用：￥61,600－（税込）

レイン・エイノン法による乳糖検査技術研修会

- 練乳類の乳糖分析法として乳等省令で定められたレイン・エイノン法を習得していただく研修会です。
（本研修会では生乳を対象としております。）
- 熟練が必要な本法について、細やかな実技の研修が行えるよう少人数体制をとっております。
- 研修後の実技試験によって習得効果をご確認いただけます。

今年度は開催予定はございませんが、
２名以上でのご参加の場合は随時開催することが可能です。
ご希望の方は下記お問合わせ先へご相談ください。

各研修会の詳細については当協会のHPでご案内しております。（http://www.jdta.or.jp/）
その他項目にない研修会・講師派遣等も随時行っておりますので、お気軽にご相談ください。

過去実績：ブリード法、抗生物質、レーゼ・ゴットリーブ法、灰分（直接灰化法）、
レイン・エイノン法講師派遣など

お問い合わせ先：公益財団法人 日本乳業技術協会
お問い合わせフォーム（http://www.jdta.or.jp//mail/）
TEL　03-3264-1921　（担当：長岡　佐川）

2025年1月